作　業　員　名　簿

（　　年　　月　　日　作成）

元　請 確認欄	

年　　月　　日

事業所の名称＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿作業所

所　長　名＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿殿

一　次
会社名＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿㊞

（　次）
会社名＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿㊞

番号	ふりがな 氏　名	職　種	※	雇入年月日 経験年数	生年月日 年　齢	現　住　所　(TEL) 家族連絡先 (連絡相手者氏名、本人との続柄)　(TEL)	最近の健康診断日 血　圧 治療中(既往症)	血液型	特殊健康診断日 種　類 異常の有無	健康保険 年金保険 雇用保険		教育・資格・免許 雇入・職長特別教育	技能講習	免　許	入場年月日 入場時教育実施年月日
				年　月　日 年	年　月　日 歳		年　月　日 ～		年　月　日	適用　有　無					年　月　日 年　月　日
				年　月　日 年	年　月　日 歳		年　月　日 ～		年　月　日	適用　有　無					年　月　日 年　月　日
				年　月　日 年	年　月　日 歳		年　月　日 ～		年　月　日	適用　有　無					年　月　日 年　月　日
				年　月　日 年	年　月　日 歳		年　月　日 ～		年　月　日	適用　有　無					年　月　日 年　月　日
				年　月　日 年	年　月　日 歳		年　月　日 ～		年　月　日	適用　有　無					年　月　日 年　月　日
				年　月　日 年	年　月　日 歳		年　月　日 ～		年　月　日	適用　有　無					年　月　日 年　月　日
				年　月　日 年	年　月　日 歳		年　月　日 ～		年　月　日	適用　有　無					年　月　日 年　月　日
				年　月　日 年	年　月　日 歳		年　月　日 ～		年　月　日	適用　有　無					年　月　日 年　月　日
				年　月　日 年	年　月　日 歳		年　月　日 ～		年　月　日	適用　有　無					年　月　日 年　月　日
				年　月　日 年	年　月　日 歳		年　月　日 ～		年　月　日	適用　有　無					年　月　日 年　月　日

（注）1. ※印欄には次の記号を入れる。

現 … 現場代理人　主 … 作業主任者（正副２名選任すること）　女 … 女子作業員　未 … 18歳未満の男子作業員

技 … 主任技術者　職 … 職　長　安 … 安全衛生責任者　能 … 能力向上教育　再 … 危険有害業務・再発防止教育

○ 個人情報保護法に基づく利用目的は、現場において作業する作業員の実態を把握するため提出を求めるもので他には利用いたしません。

2. 経験年数は現在担当している仕事の経験年数を記入する。

3. 各社別に作成するのが原則だが、リース機械等の運転者は一緒でもよい。

4. 資格・免許等の写しを添付すること。

5. 健康保険欄（上段）には、左欄に健康保険の名称（健康保険組合、協会けんぽ、建設国保、国民健康保険）を、右欄に健康保険被保険者証の番号の下4桁（番号が4桁以下の場合は、当該番号）を記載する。なお、上記の保険に加入しておらず、後期高齢者である等により、国民健康保険の適用除外である場合には、左欄に「適用除外」と記載する。

6. 年金保険欄（中段）には、左欄に年金保険の名称（厚生年金、国民年金等）を、各年金の受給者である場合は、右欄に「受給者」と記載する。

7. 雇用保険欄（下段）には、左欄に雇用保険適用の有無を記載する。適用される場合は「有」に丸印を記載する。事業主である等により雇用保険の適用除外である場合は、「無」に丸印を記載する。雇用保険適用の場合、右欄に被保険者番号の下4桁を記載する。

作　業　員　名　簿

（ H29 年 3 月 10 日 作成）

元　請 確認欄	

平成 29 年 3 月 12日

事業所の名称　かしまビル作業所

所　長　名　鹿島　大地　殿

一　次
会 社 名　○　△ 建 設 株 式 会 社　㊞

（２　次）
会 社 名　株式会社　山 田 工 務 店　㊞

現場代理人でもよい

作業員を雇用する会社が作成し、１次の会社を通じて元請に提出する

番号	ふりがな 氏　名	職　種	※	雇入年月日 経験年数	生年月日 年　齢	現　住　所 家 族 連 絡 先 (連絡相手者氏名、本人との続柄)	(TEL) (TEL)	最　近　の 健康診断日 血　圧 治療中(既往症)	血液型	特　殊 健康診断日 種　類 異常の有無	健康保険 年金保険 雇用保険		教　育・資　格・免　許 雇入・職長 特別教育	技能講習	免　許	入場年月日 入場時教育 実施年月日
1	まじま　けんじ 間　島　健　児	大　工	現 職 安 技	S51年 6月10日 37年	S35年 4月20日 53歳	浦安市堀江1350 栃木県塩谷郡藤原町滝596 (間島　松子　妻)	(0473-56-8030) (02887-2-6346)	H25年 7月18日 116 ～ 79 な し(な し)	A	年　月　日	○○健康保険組合 厚生年金 適用 (有) 無	×××× ××××－×	雇入時教育 職長教育	玉　掛	な　し	H26年 3月 20日 H26年 3月 19日
2	あきた　いちろう 秋　田　一　郎	型 枠 大 工	主	S48年 9月15日 40年	S30年 3月20日 58歳	江東区大島8-15-3 当社小名木寮 秋田県仙北郡田沢湖町梅沢257 (秋田　睦美　妻)	(03-3683-1256) (01875-2-3325)	H25年 6月30日 156 ～ 90 高血圧(な し)	B	年　月　日	○○健康保険組合 厚生年金 適用 (有) 無	×××× ××××－×	雇入時教育 建設用リフト	型枠支保工の組立て等作業主任者	ガス溶接作業主任者	H26年 3月 20日 H26年 3月 19日
3	ふくしま　しろう 福　島　四　郎	型 枠 大 工	主	S54年 9月15日 34年	S35年 6月 8日 53歳	江東区大島8-15-3 当社小名木寮 秋田県仙北郡角館町西長野1972 (福島　竹美　妻)	(03-3683-1256) (01875-5-1147)	H25年 6月30日 125 ～ 80 な し(胃潰瘍)	A B	年　月　日	○○健康保険組合 厚生年金 適用 (有) 無	×××× ××××－×	雇入時教育 建設用リフト	型枠支保工の組立て等作業主任者	な　し	H26年 3月 20日 H26年 3月 19日
4	いわて　じろう 岩　手　二　郎	オペレーター		S60年 9月15日 28年	S23年12月 7日 65歳	江東区大島8-15-3 当社小名木寮 岩手県川内市大神字山田932 (重岡　宗太郎　叔父)	(03-3683-1256) (0997-22-3345)	H25年 6月30日 120 ～ 73 腰 痛(肝 炎)	O	年　月　日	○○健康保険組合 厚生年金 適用 (有) 無	×××× 受給者 ××××－×	雇入時教育	な　し	クレーン運転士	H26年 3月 23日 H26年 3月 19日
5	やまがたしんいち 山　形　信　一	型 枠 大 工	未	H16年 6月15日 9年	S61年 9月 3日 27歳	江東区大島8-15-3 当社小名木寮 山形県田村郡小柳町字舟引 (山形　信夫　父)	(03-3683-1256) (02476-2-2541)	H25年 6月30日 105 ～ 80 な し(な し)	B	年　月　日	○○健康保険組合 厚生年金 適用 (有) 無	×××× ××××－×	雇入時教育	な　し	な　し	H26年 3月 25日 H26年 3月 19日
				年　月　日 年	年　月　日 歳			年　月　日 ～		年　月　日	適用　有　無					年　月　日 年　月　日
				年　月　日 年	年　月　日 歳			年　月　日 ～		年　月　日	適用　有　無					年　月　日 年　月　日
				年　月　日 年	年　月　日 歳			年　月　日 ～		年　月　日	適用　有　無					年　月　日 年　月　日
				年　月　日 年	年　月　日 歳			年　月　日 ～		年　月　日	適用　有　無					年　月　日 年　月　日
				年　月　日 年	年　月　日 歳			年　月　日 ～		年　月　日	適用　有　無					年　月　日 年　月　日

初回の名簿提出後、新たに入場する作業員については逐次追加記入する

健康診断を１年以内に実施しているか確認する（法定、１年１回以上の健康診断実施）

受入教育（新規入場時教育）を実施した時に記入する

「作業員名簿」の目的・主旨

・工事開始から竣工までの間、工程に応じた各業者の入場に際し、作業員の現状を常時把握するために、「作業員名簿」を作成し整理しておく必要がある。
・「作業員名簿」は特定された法的規定はないが、災害発生時の緊急連絡先や作業員の健康状態および教育・資格・免許等の把握等、関係請負人の確認事項であり、リスク管理上必要な書類である。
・元方事業者は作業員の安全衛生に係る教育・資格・免許取得状況を把握するよう、関係請負人に指導し、事前にこれらの事項を通知させ、これを把握しておくことが必要である。

特定業務従事者は、特殊健康診断日、種類、異状の有無を記入する。
１．特定業務
①土石等の塵埃又は、粉末を著しく発散する場所における業務
②さく岩機、鋲打機等の使用によって、身体に著しい振動を与える業務
③坑内における作業
④深夜業を含む業務
⑤鉛、水銀、クロム、砒素、黄りん、弗化水素、塩素、硝酸、亜硫酸、硫酸、一酸化炭素、ベンゼン、その他これらに準ずる有害ガス、蒸気又は粉塵を発散する場所における業務

・各作業主任者の選任にあたっては、施工する工事の内容を十分勘案して、技能講習修了者（一部免除あり）の中から選任する。

・作業主任者は作業を直接指揮する義務を負うので、同時に施工されている他の現場や、同一現場においても他の作業個所との作業主任者を兼務することは、法的に認められていないので、複数の選任としなければならない。

（注）1. ※印欄には次の記号を入れる。

(現)… 現場代理人　(主)… 作業主任者（正副２名選任すること）　(女)… 女子作業員　(未)… 18歳未満の男子作業員
(技)… 主任技術者　(職)… 職　長　(安)… 安全衛生責任者　(能)… 能力向上教育　(再)… 危険有害業務・再発防止教育

2. 経験年数は現在担当している仕事の経験年数を記入する。

3. 各社別に作成するのが原則だが、リース機械等の運転者は一緒でもよい。

4. 資格・免許等の写しを添付すること。

5. 健康保険欄（上段）には、左欄に健康保険の名称（健康保険組合、協会けんぽ、建設国保、国民健康保険）を、右欄に健康保険被保険者証の番号の下4桁（番号が4桁以下の場合は、当該番号）を記載する。なお、上記の保険に加入しておらず、後期高齢者である等により、国民健康保険の適用除外である場合には、左欄に「適用除外」と記載する。

6. 年金保険欄（中段）には、左欄に年金保険の名称（厚生年金、国民年金等）を、各年金の受給者である場合は、右欄に「受給者」と記載する。

7. 雇用保険欄（下段）には、左欄に雇用保険適用の有無を記載する。適用される場合は「有」に丸印を記載する。事業主である等により雇用保険の適用除外である場合は、「無」に丸印を記載する。雇用保険適用の場合、右欄に被保険者番号の下4桁を記載する。

○ 個人情報保護法に基づく利用目的は、現場において作業する作業員の実態を把握するため提出を求めるもので他には利用いたしません。